

謹賀新春



長門市長 大西 倉雄

「市民・事業者の皆様との協働で、
『全国に誇れるまち』を実現します」

明けましておめでとうござい
ます。平素から市政の推進にご
支援ご協力を賜り、厚くお礼を
申し上げます。

平成17年に1市3町の合併に
より誕生した長門市も、本年3
月には10周年の節目を迎えま
す。この間本市においては、人
口減少に加え産業従事者の高齢
化や後継者不足など、待った無
しの課題に直面しています。

私も市長に就任して4回目の
新年を迎えましたが、これまで
少子高齢化・防災・経済活性化
対策など、市政運営に全力で取
り組んできました。

特に「ながと成長戦略」につ
いては、昨年「農地集積バンク」
の設置、「ながと物産合同会社」
の立ち上げなど本格的な取り組
みをスタートさせました。

国においても「地方創生」の
取り組みが始まろうとしていま
す。これは「ながと成長戦略」
の施策を後押ししてくれるもの
であり、本年は市民の皆様との
協働のもと「農林水産業におけ
る年収1,000万円以上の事
業体数の倍増」、「産業全体で

人の新規雇用の創出」の早期達
成に向けて、積極的な施策の展
開を図ります。

重点施策の「災害に強いまち
づくり」では、災害時における
情報伝達手段として、市内全域
に防災行政無線の屋外拡声器
の整備を進めているところであ
り、今年中に運用を開始する予
定です。音声告知端末機につい
ては、長門地区の未整備の地区
への整備を進めます。また、防
災拠点となる消防庁舎について
は平成27年度から工事に着手
し、平成29年4月からの運用開
始を予定しています。

「長門・俵山道路」は、現在
工事用道路の整備が行われてい
ますが、本年はトンネル、橋梁
などの本線工事に着手する予定
となっております。引き続き長門
（下関間の未着手区間の早期事
業着手・早期完成に向けて、官
民一体となって取り組みます。
来る平成31年（2019年）

に開催される、ラグビーワール
ドカップ日本大会のキャンプ地
招致については、招致活動を応
援していただくナガミークラブ

の会員数も約700人を数え、また
長門青年会議所の皆様が地域の
皆様と共に芝桜を植樹されるな
ど、活動も広がりを見せていま
す。今後は、必要となる施設整
備を行ってまいります。

さて1月4日から、NHK大
河ドラマ「花燃ゆ」がスタート
します。本市は、主役文の夫と
なる榎取素彦が、先妻で文の姉
である寿と三隅二条窪で数年間
暮らしたゆかりの地です。放映
を契機とした山口県への観光客
の増加も期待されるとところで
あり、長門・萩間の周遊バスの運
行や「榎取素彦と妻・寿」展の
開催など、官民一体となった誘
客の取り組みを進めます。

厳しい財政状況のもとではあ
りますが、市民、事業者の皆様
との協働のもと、「全国に誇れ
るまちづくり」の実現に向け、
全力を注ぎます。引き続き、皆
様のご理解とご協力を賜りま
すようお願い申し上げます。

この一年が市民の皆様にとり
まして、素晴らしい年となりま
すよう祈念いたしまして、年頭
のごあいさつといたします。

平成27年



長門市議会議員 三輪 徹

『「信頼される議会」を念頭に置き、
議会運営に努めます』

新年あけましておめでとうご
ざいます。
市民の皆様におかれまして
は、希望に満ちた輝かしい新春
をお迎えのこととお喜び申し上
げます。

また、平素から議会活動に対
しまして温かいご理解とご支援
を賜り、厚くお礼を申し上げます。

早いもので、新「長門市」が
誕生して3月には10周年を迎え
ます。長門市のさらなる発展の
ために、信頼される議会を念頭
に置き、議会運営に努めて参り
たいと決意を新たにいたしました
ところでございます。

さて、国内環境に目を向けま
すと、政府の各種政策の効果に
より雇用・所得環境の改善が続
く中、景気回復が期待されてい
るものの、地方経済への波及に
は今しばらくの時間を要すると
見込まれております。加えて人
口の減少や少子高齢化のさらな
る進行により、依然、厳しい経
済状況にあるといえます。

このような中、地方自治体の
自己責任の範囲はますます拡大
し、地方創生に向け自ら考え責
任を持って、取り組みなければ
なりません。議会の果たすべ
き役割は、これまで以上に重要
になっていくものと考えられま
す。

市議会におきましては、「市
民に開かれた議会」、「市民を代
表して討論する議会」、「市民と
ともに行動する議会」を旨とし
て、議長就任時のお約束である
「議会改革」に積極的に取り組
んで参りました。

昨年は、その一步となる市議
会初の試みとして春・秋9回の
「議会報告会」を開催し、多く
の市民の皆様の声をお聞き
することが出来ました。本年も
市議会一丸となって、より一層
の取り組みを図り、市民の皆様
の負託に応えて参りたいと思っ
ております。

また、近年、地震・豪雨によ
る大規模な土砂災害が全国各地
で発生しています。

災害時の交通ネットワークの
脆弱な本市において、地域住民

の安心・安全の確保に寄与する
まさに「命の道」である高規格
幹線道路の整備は喫緊の課題で
あります。

昨年の第90回全国市議会議長
会定期総会におきまして中国支
部会を代表して「山陰自動車道
の整備促進・早期完成」を求め
る要望書を提出し、全会一致で
採択をされたところであり、地
域間格差の是正、解消に向けた
市議会独自の取り組みや活動も
積極的に行ってまいりました。
今後、あらゆる機会を通じて、
国や県に要望して参る所存でご
ざいます。

本年も市議会に対しまして、
引き続き、ご支援、ご協力をい
ただきますよう心からお願いま
し上げますとともに、新しい年
が市民の皆様にとりまして幸せ
多い年でありますように、心か
らお祈り申し上げます。新年の
ごあいさつとさせていただきます
ます。

